

WING NEWS



Shigeo Habasaka



**HONDA FLYING CLUB
HONDA FLYING SCHOOL**

163

**2000
AUG.**

コングラッチュレーションズ

教官から
ひとこと

●実地試験合格 計器飛行証明



No.1904 又木 克幸さん
平成12年 5月29日 JA5301

又木克幸さん合格おめでとう

約2年間の間精一杯努力されて難しい計器飛行証明の資格を1回で取得しました。実地試験は天候の為4回程延期になりましたが、気をゆるめず頑張りました。今後はプロとして活躍したいとのことで、すので朗報をお待ちしています。

近藤教官

自家用操縦士



No.5686 松村 文乃さん
平成12年 6月29日 JA3935

「自家用操縦士実地試験、判定は合格です。」

「……ヤッター！ すごく嬉しいです。」

立ち会った私もとても嬉しく思いました。時間は多少かかりましたが、いつも訓練に一生懸命にうち込んだ成果が試験で発揮されたと考えています。

次の目標をお持ちとの事、ぜひ達成できるように、お祈りしています。

たまには“フライト”誘って下さいね。合格おめでとうございました。

大澤教官



No.5680 柴田 英明さん
平成12年7月10日 JA3935



No.5549 水谷 正洋さん
平成12年7月21日 JA3935

●ファーストソロ



No.5696 太田 秀一さん
平成12年6月1日 JA7911

自家用操縦士実地試験合格までの2年4か月、147時間を要しましたが、この間に伊豆諸島や東北地方など数多くの空港へ向かいレジャー飛行も楽しみました。“楽しく飛ぶ”という経験が今回いかに役立ったか、結果が物語っていると思います。

ライセンスが届いたら、全て一人で判断して飛ぶことができるパイロットです。

今後も“楽しく飛ぶ”事をモットーに同じ空を飛び回しましょう。

合格、本当におめでとうございます。
大澤教官

「……え！」朝起きて目に飛び込んだのは一面の雲ともやでした。

でも「僕は晴れ男のはずだから。」と言っていた水谷さんの言葉通り、徐々に天気は回復し、午後には離陸後まもなく横浜ランドマークタワーや幕張新都心が見える程になりました。私も時間とともに良くなると思ってはいましたがここまでとは……。やはり“晴れ男”というのは存在するのでしょうか。

「教官が落ち着いていたので私も自信を持って試験に臨めた」と合格後にお話をさせていただきましたが、本当は水谷さんが自信を持っていたから私が落ち着いていられたのです。

“自分の判断を信じ安全に楽しく飛ぶ”それが機長です。今後も楽しく飛び続けて下さい。

合格おめでとうございました。
大澤教官

ファーストソロおめでとうございます。歯医者さんのお仕事をしながら忙しい中訓練に來られよく勉強されてきました。さらに頑張って勉強され1日でも早く免許を取得し、念願のロビンソンのオーナーになって下さい。

松本教官



楽しく、自分なりの努力で！

No.5680 柴田 英明



猛暑の続く毎日、皆様いかがお過ごしでしょうか。訓練始めの頃 “you have control” と言われて “え、何ですかそれ” と聞き返して又、他にもちんぷんかんぷんな質問ばかりして2教官を呆れ返させていた私が、約2年弱という期間でここまで来れたのもクラブ員皆様の有効なアドバイスと超熱血？ GTO教官に依るもので感謝しております。毎回同じ訓練ばかりしていると誰でも飽きてきますので、気分転換に行ってみたい所にナビゲーションなどして、地方名産物を食べたり温泉に入ったりする思い出として残るだけでなく、きっといつもと違う発見があり、その後の訓練等に何かしらの形で役に立つと思います。訓練で使用する道具などは、自分の使い易い様に工夫したりして、足りない物は東急ハンズに買いに行きました。FLTのある日は早めに来て他の訓練生に許可を得て乗せてもらおうと、お互いに非常に勉強になります。イメージトレーニングもお勧めですが、周囲を確認し誤解されぬ様にしましょう。





ウイングニュース

●「クラブジャンパー」が出来上がっています。

以前から御要望があり、5月のクラブ総会席上にて注文を受け付けました「クラブジャンパー」(ウインドブレイクジャケット)が完成し、運航部に届いています。ご注文なされた方々はフライトのついでに運航部に御申しして下さい。総会の席上でサイズ見本と色見本を発表しましたが、紺地のジャケットに左胸にウイングマークとPILOT IN COMMANDの文字が金色で入った素晴らしいものです。ご好評で追加作成のご希望が多い為、10月15日のクラブ大会の席上にて最後の追加受付を行なう予定です。

尚、今年の忘年会はミレニアムフライトの報告会を兼ね、12月2日(土)にJR埼京線、北与野駅前のホテル「アルーサ」で予定されています。

●アエロバティック日本グランプリが開催されます。

10月20、21、22日「2000アエロバティック日本グランプリ」が栃木県茂木町のツインリンクもてぎで開催されます。世界のアクロ機が妙技を披露します。迫力満点、是非ご覧下さい。

チケット販売、価格については本田航空受付までお問い合わせ下さい。

●無線の資格はとりましたか。

単独飛行に出るまでには、無線の免許が必要です。10月には航空特殊無線技士の試験があります。この機会にぜひ取りましょう。

航空特殊無線技士(毎年6月、10月、2月)

試験日 10月4日

受付 8月1日～8月21日

試験料 4,930円

●9月～11月は学科試験対策の集中講座をおこないます。

11月には航空従事者(自家用・事業用)学科試験があります。日程は9月に発表されます。本田航空の学科講習会では9月、10月、11月にかけて自家用学科試験対策講習をおこないます。この機会に学科試験にチャレンジしてみませんか。また、今有効な学科試験をお持ちの方、有効期限は合格から2年ですよ。実地試験が天候で延期になる場合もありますから、少なくとも半年ぐらいは期限に余裕をもちましょう。

そろそろクラブ大会が近づいてきましたよ

お盆もすぎ、第28回本田宗一郎杯争奪飛行競技大会が近づいてきました。今年もナビゲーションと270° スポット着陸で勝負！ですよ。

大会日時 10月15日（日）〔予備日 10月22日（日）〕

詳細はまた後ほどお知らせしますが、9月1日より大会参加のための練習飛行の10%割引が始まります。今年こそ、しっかり練習して上位入賞を目指しましょう。

そこで、270° スポット着陸のコツを少々お教えしましょう。

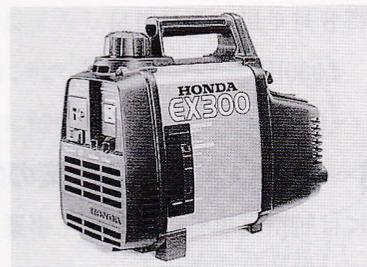
クラブ大会賞品決定



優勝 ラクーンコンボ



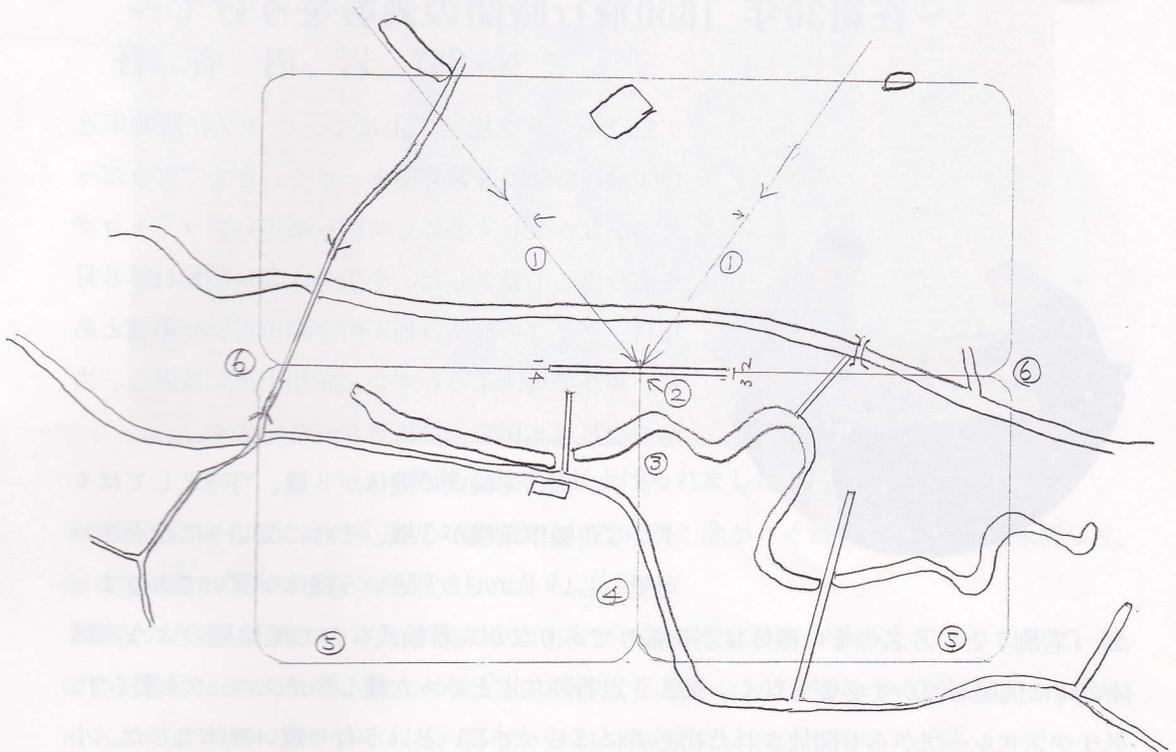
準優勝 ラクーン



3位 ホンダ・EA300

今回も本田技研工業（株）より優勝賞品として人気の「ラクーンコンボ」をはじめ、準優勝賞品の「ラクーン」、又、3位賞品にも「EX300発電機」が提供されます。

270° スポット着陸場周略図及び飛行方法



〈手順及び目安高度〉 Wind約 5 KTsを想定

①着陸前点検

②キャブヒート ホット

パワーアイドル 1500ft

HDG230°

③高度維持、トリムセット

④65ktsアプローチ

⑤1000ft

⑥約600ft

ベースターン終了後はフラップ操作は適宜

〈注意事項〉

(a)パワーアイドル時高度及びHDGを守ること

(b)滑空速度を守ること

(c)風の影響を考える

(d)ファイナルターンで滑走路を見すぎて姿勢を不安定にしたり大きなバンクで無理な操作は行わない

(e)低すぎて到達できそうもない時、極端に高すぎた時は、ゴーアラウンドを判断するのをためらわない

*パワーはアイドルなので、アプローチは路面の調節とフラップを下げるタイミングで定点をねらう。風に対する判断が重要！

10%練習割引が9月1日から実施されます。



昔の思い出を

～在籍30年 1600飛行時間の表彰をうけて～

No.337 岩 沼 省 吾



先日のクラブ総会席上にて、クラブ在籍30年と1600飛行時間の表彰を頂き、さて、今までどうだったのかなと久しく手にしなかった古いフライトログを取り出して見ました。小生の入会は昭和41年8月18日、クラブの住所は桶川町字川田谷2345番地とあり、現在の場所よりわずかに荒川上流に位置し、当時の会長は本田宗一郎氏となっています。

クラブには尾輪式の機体が3機、当時としてはモダンな首輪単葉機が3機、それに混じってひときわ可愛らしい「コルト」という機体が置いてありました。

「若駒」という名のその機体は羽布張りでありながら首輪式なので尾輪機のように離陸の時に尻尾を浮かす必要もなく、又、3点着陸などといった難しいテクニックも要らず、グラウンドループからも開放された初心者にはもってこいという有り難い機体でした。小生の初乗りは実はこのパイパーコルトでした。当時ですから勿論針玉計器のみで、教官は泰然自若として無口な大男、河内教官です。父君がシベリア横断飛行をなされたという有名な方のような様子でした。操縦席が狭く見えるほどのその河内教官からその後、何度も手ほどきを受けました。藤原教官、田中教官、内野教官等々、各教官のサインがそれぞれの個性を浮き彫りに鮮やかに甦ってきます。殆どの教官が歴戦のパイロットだったようです。皆それぞれ個性豊かな指導で空との接し方を教えて頂きました。唯、戦争より生き残られた（失礼でした。）方々なので少々頑固な方ばかりで、そのせいかクラブには活気が溢れていました。河川敷なのでクラブルームはおんぼろバスの中で、そこにはいつもさまざまな食べ物や飲み物、はてはお酒にビールまでおいてありました。誰彼ということなく皆でなんとなく持ちよったものです。今と違い、のっぱ



ハワイの愛機 パイパーと私

For Eight Japanese Aviators, It's High Adventure in Hawaii

Snow, Ice Storm Hits Mainland

United Press International

A crippling snow and ice storm spread misery across the eastern half of the nation Saturday, piling up 8 inches of snow in at least three states and covering some southern highways with a 3-inch layer of ice and sleet.

An intensifying low pressure system spiraled outward over an eight state area from the Ohio Valley into portions of the Midwest. A second low pressure system ranged inland off the Carolina coast.

A stubborn cold wave which has set low temperature records for seven consecutive days hung on in the north Atlantic states.

Deaths attributed to the past week's bitter cold waves and snow storms rose to at least 111.

A motorist was killed Saturday when his car ramed into the rear of a snow plow in Willoughby, Ohio, and a trucker died of exposure after he tried to walk for help after his vehicle stalled on a snowlogged highway near Tulace, S.D.

Traffic was slowed to a crawl in dozens of cities from Chicago where snow piled up to 4 inches to Indiana, Kentucky and Tennessee where snowfalls ranged

A dream came true last week for eight Japanese aviators who spent three days island-hopping around Hawaii in three chartered light planes.

They piloted the aircraft themselves under general supervision of David Sugimoto, Federal Aviation Administration official, and saw more of Hawaii in the three days than many residents do in a lifetime.

Officially listed as a series of training flights, the trip here was sponsored by Japan Air Lines, the Japan Flying Club League, the Japanese aviation newspaper Wings, and the Tokyo Travel Service.

Accompanying the fliers and acting as interpreter was Francis Suzuki of the Star Travel Agency.

All eight, ranging in age from the early 20s to late 40s, were enthusiastic about the experience.

From the moment they arrived at Honolulu Airport aboard a Japan Air Lines jet, they met with what they termed "unbelievable hospitality" and agreed upon



FAA official David Sugimoto, right, briefs the Japanese fliers.

in their children. Waena did the job rakes and Kuhl Park

新聞にまで取り上げられました

らで近所に何もなく身の丈ほどの雑草が生い茂り狭く曲がりくねった細い道、冠水橋など、全く鬼か魑が住みつく程の荒野でしたから。

親友のS氏などはフライトの後にいつもビールを豪快にラップ飲みしておりました。彼の会員番号は確か100番、後には彼と共にハワイ7島をレンタプレーンで飛び回った思い出もあります。ホンダから4人、調布から3人の合計7人に「ウイング」誌（タブロイド版週刊誌で今は廃刊）から1人入り、1968年のお正月に任途につきました。

私たちの機体は、N5794Wチェロキー140で、真珠湾攻撃の雷撃機が飛んだコレコレ峠をその当時のまま飛び抜け、真珠湾に入ったのを今でもありありと覚えております。峠を抜けた目の前はホイラー飛行場でした。当時のハワイは未だ巷では日本語は通じませんでした。いろいろと面白い話がありますが今回はこの辺で失礼し、ホンダフライングクラブ談、序の巻です。いつか又、次の巻を乞うご期待……。

真珠湾攻撃の進入経路を飛びました。



オアフ島のカフク岬から…

コレコレ岬を抜けると…

真珠湾…

クラブ総会・安全講習会報告



桑野 借紀氏

去る5月21日、日曜日にクラブ総会が開催され、クラブ員63名の方々が参加されました。例年どおり総会に先立ち、本田航空、石戸教官の安全講習会、それに続いて日本航空機長、桑野借紀氏をお招きしての講演会を開催しました。講演会は「機長の危機管理」という題名でしたが、内容はやわらかユーモアに富んでとても理解しやすいものでした。

総会では、平成11年度の「事業報告」「会計報告」、平成12年度の「事業計画」「予算」に続いて「新理事の選任」が承認されました。

又、総会の最後には今年の表彰式を行い、次の11名の方々がクラブ表彰され、表彰状、記念の楯を受領されました。

最後の懇親会は総会で新理事に承認された西久保理事の司会で和気藹々の内に終了しました。



平成12年ホンダフライングクラブ表彰者

| | |
|--------|-----------------|
| 岩沼 省吾様 | 飛行1600時間及び30年達成 |
| 葛井 周子様 | 飛行1200時間達成 |
| 安藤 佳昭様 | 飛行500時間達成 |
| 大室 崇雄様 | 飛行400時間達成 |
| 清水 一徳様 | 飛行400時間達成 |
| 益田 正人様 | 飛行400時間達成 |
| 後藤 寛径様 | 飛行300時間達成 |
| 中村 隆 様 | 飛行300時間及び10年達成 |
| 石川小佐次様 | 飛行35年達成 |
| 荒井 賢治様 | 飛行25年達成 |
| 安井 幸男様 | 飛行25年達成 |

クラブ新理事紹介

よろしくお願ひします！

| | | | |
|-----|-------|-----|----------------|
| 会 長 | 濱尾 豊 | 理 事 | 斎藤 隆行 (会計監査委員) |
| 副会長 | 水野 貞 | 理 事 | 柴田 英明 (新任) |
| 副会長 | 池田 敏博 | 理 事 | 新妻 豊太 |
| 副会長 | 山口 弘 | 理 事 | 西久保行重 (新任) |
| 理 事 | 赤塚 正信 | 理 事 | 比留間安弘 |
| 理 事 | 荒井 賢治 | 理 事 | 益田 正人 |
| 理 事 | 河合 秀晃 | 理 事 | 松本 清一 |
| 理 事 | 菊池 義人 | 理 事 | 吉田 篤 (新任) |

学 科 講 習

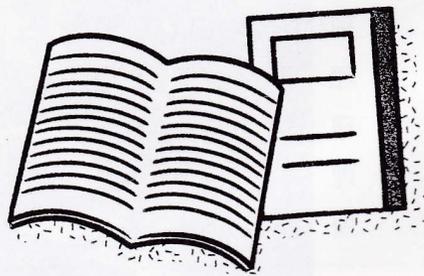
| 9月 | |
|--------|--------|
| 日付 | 科目 |
| 8日(金) | 工 学 2 |
| 10日(日) | 運航一般 3 |
| 17日(日) | 通 信 1 |
| 22日(金) | 航 法 A |
| 24日(日) | 空中操作 3 |
| 29日(金) | 気 象 A |

| 10月 | |
|--------|--------|
| 日付 | 科目 |
| 1日(日) | 法 規 A |
| 6日(金) | 運航一般 3 |
| 20日(金) | 航 法 B |
| 27日(金) | 工 学 A |
| 29日(日) | 気 象 B |

9月・10月・11月には11月の学科試験へ向けての試験対策の講習会を行ないます。通常の講習会は運航一般と空中操作以外はお休みとなりますので御了承下さい。これを機会に学科試験を受けてみませんか。科目合格をしている方は残りの科目だけの受講もOKです。

学科試験対策講習内容

- * 工学 (全 2 回) …… A、機体及び航空力学、発動機
B、プロペラ、計器、耐空性
- * 気象 (全 2 回) …… A、大気 (温度、気圧、安定)、雲、霧、視程、低気圧 (台風)、高気圧、気団と前線
B、風、着氷、天気図、気象通報式
- * 通信 (全 1 回) …… A、通信組織、機上電源
- * 航法 (全 3 回) …… A、航法の目的及び種類、地球の座標及び航空図、航法の要素
B、航法計器その他、ADF及びVOR
C、風力三角形及び航法計算盤、飛行計画
- * 法規 (全 2 回) …… A、総則、登録、航空機の安全性、航空従事者、航空路、飛行場及び航空保安施設
B、航空機の運航、罰則。



携行品

学科試験対策：自家用操縦士学科試験問題集（本田航空株式会社編）

※試験対策には問題集とあわせて、下記の携行品もお持ち下さい

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法又はセスナ172飛行規程、（あればシステム・スタディ）

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方
ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

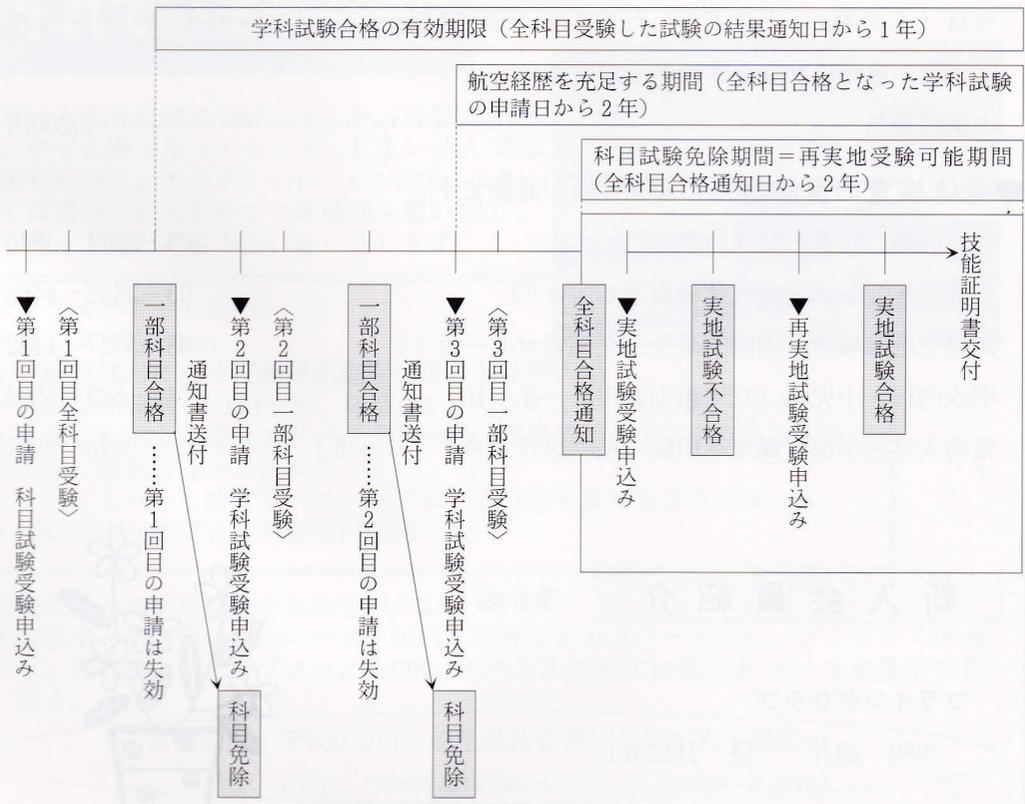
計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

学科試験（技能証明申請）の有効期限を確認して下さい！

1. 学科試験合格後、全科目合格となった学科試験の申請日（官報公示締切日）から2年以内に航空経歴を証明する書類を提出しなければなりません（規則第42条第6項）。
2. 実地試験に不合格になった場合、全科目合格の通知があった日から2年以内は学科試験が免除され実地試験の再受験ができます（規則第48条）。



USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています（敬称略）

9月中に切れる方

紺野喜一郎 H12.09.05

鈴木 道弘 H12.09.07

野上 晃 H12.09.09

10月中に切れる方

^{うすき}白杵 巖 H12.10.11

高野 幸司 H12.10.09

●申請に必要なもの

住民票（本籍地記載のもの、発行3ヶ月以内）……………1通

練習許可申請書（身体検査を受診する病院でお受取り下さい）……………1通

④申請書の住所及び本籍は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さず書いて下さい。氏名の後部に朱肉印捺印、また、欄外に捨印を押して下さい。シャチハタ印、又はこれに類似した印は不可。

④身体検査は有効期限の1カ月前以降に受けて下さい。申請書の有効期限は1カ月です。手続きに時間がかかる場合がありますので受診したらすぐに、遅くとも有効期限の10日前までに、申請をお願いします。

写真（インスタントは不可）たて3cm×よこ2.5cm……………2枚

④写真の裏側にならず記名して下さい。

申請諸費用……………3,200円

●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845

中溝クリニック（港区芝浦東芝ビル4F） 03-3452-4468

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く） 03-5757-1122

羽衣内科・小児科（立川市羽衣町1-7-10） 042-522-5234

東海大学医学部付属東京病院（渋谷区代々木1-2-5） 03-3370-2321

新入会員紹介

（敬称略）

フライングクラブ

1988 堀井 隆 H12.6.1



クラブ員の皆様へ



○ウイングニュース用原稿大募集！ 空や飛行機に関する事ならOKです。長くても短くても大丈夫、なるべく原文のまま掲載しますので、ぜひお寄せ下さい。

○本田航空ではホンダフライングスクール入会希望者及びホンダ四輪車・二輪車購入希望者を御紹介いただいたクラブ員、スクール生の方に成約の場合無料飛行券を進呈しております。（クラブ員本人が御購入される場合を含む）

ウイングニュース 163号

発行者／

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1105(代) 〒350-0141

表紙イラスト／板橋 繁男

翼を忘れていませんか？

青い大空を自由に羽ばたきたかった頃の気持ち、やっと獲ったライセンス、しまい込んでいませんか？。ホンダフライン・クラブ／スクールでは貴方が忘れかけている情熱を思い出し、再び強く羽ばたくお手伝いをいたします。

ホンダエアポートは…

- ・都心より約40km
- ・訓練空域内にある夜間照明施設付きの自社飛行場
- ・豊富な訓練機（C172×6、R22×1、AS350×2、その他）
- ・充実した地上施設（アドバイザリー局、衛星通信による気象及び航空情報、運航管理システム）
- ・十分なスペースのブリーフィングルーム（全6室）とクラブルーム
- ・経験豊富な教官8名が親切に対応

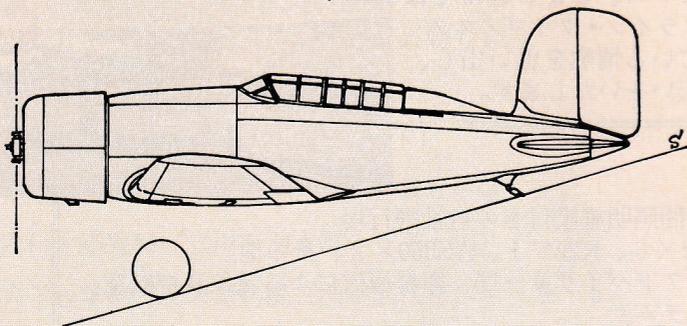
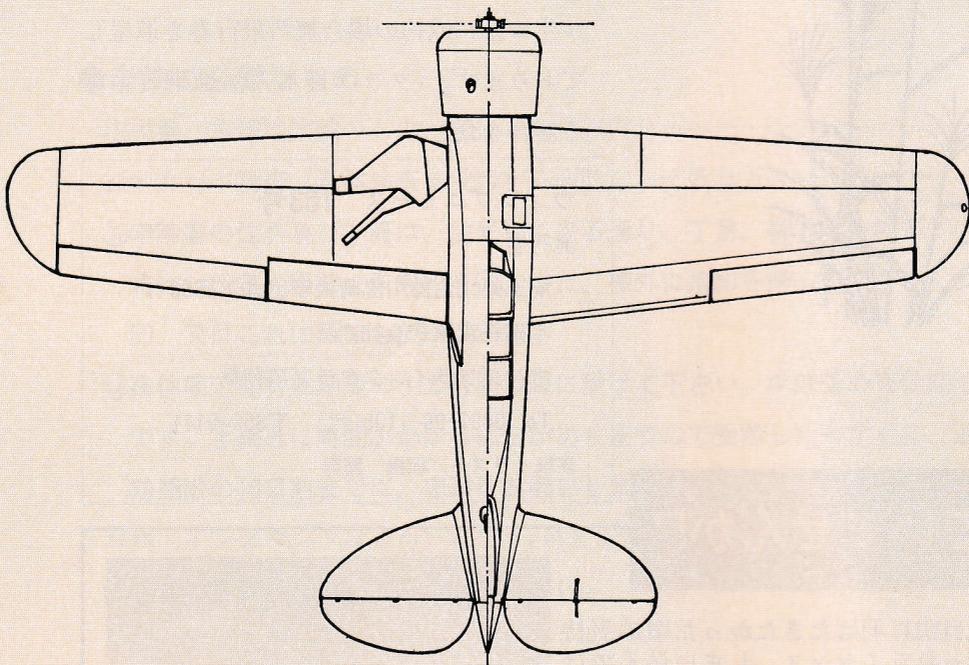
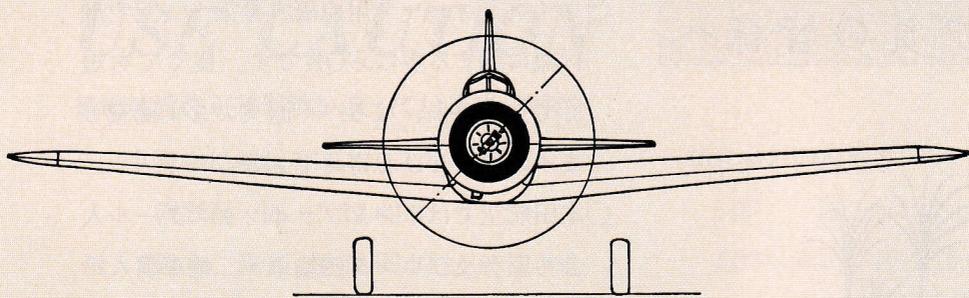


*安全で効率的な訓練をお約束いたします。

*自家用・事業用操縦士コース、国内・国外ライセンサーリフレッシュコースがあり、飛行機・ヘリコプターともOK。もちろんご希望に応じたコースも設定できます。

本田航空 〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1

HP <http://www.honda-air.co.jp./index-b.html>



ロッキード 8 E アルテア 郵便機 アメリカ

全幅：13.04、全長：8.40、主翼面積：25.6m²、自重：1525kg、
全備重量：2585kg、最大速度：322km/h（高度1000）、
巡航速度：267km/h、航続距離：900km（3.4時間）～2370km（9.0時間）
発動機：プラット アンド ホイットニー ワスプ スーパー D
空冷式星型 9 気筒 450～500hp、乗員：2 名、初飛行：1931（8 D 機）。

